



平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況(非連結)

平成19年8月8日

上場会社名 明豊ファシリティワークス株式会社 上場取引所 JASDAQ
 コード番号 1717 URL <http://www.meiho.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 大見和敏
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画部長 大島和男 TEL (03) 5211-0066

1. 平成20年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1) 経営成績(非連結)の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20年3月期第1四半期	1,144 (△7.9)	0 (—)	2 (—)	1 (—)
19年3月期第1四半期	1,242 (△17.5)	△7 (—)	△7 (—)	△5 (—)
(参考) 19年3月期	5,371	389	394	229

	1株当たり四半期(当期)純利益 または四半期純損失	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	0 10	0 10
19年3月期第1四半期	△0 44	—
(参考) 19年3月期	18 25	18 11

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期に対する増減率であります。

(2) 財政状態(非連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	2,725	1,670	61.3	134 27
19年3月期第1四半期	2,598	1,543	59.4	122 59
(参考) 19年3月期	2,833	1,737	61.3	139 67

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	155	△23	△40	1,462
19年3月期第1四半期	324	△55	△61	1,475
(参考) 19年3月期	313	△99	△111	1,370

2. 平成20年3月期第1四半期の配当状況
・現金配当

	1株当たり配当金	
(基準日)	第一四半期末	
	円	銭
19年3月期第1四半期	—	—
18年3月期第1四半期	—	—

3. 平成20年3月期の業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)【参考】
(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	2,264	(△29.7)	178	(△15.2)	180	(△13.6)	108	(△9.7)	8	68
通期	4,800	(△10.6)	455	(16.8)	460	(16.7)	276	(20.5)	22	19

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。
実際の業績は、今後、様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

[経営成績（非連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期（平成19年4月1日～平成19年6月30日）におけるわが国経済は、企業収益改善による設備投資拡大に加え、雇用環境の改善を背景に個人消費が堅調に推移するなど、民需を中心とした緩やかな回復が継続しております。

当社を取巻く環境も、企業のオフィス拡張需要が引き続き旺盛である上、日本版Sox法対応に連動した内部統制意識の高まりにより、発注プロセスの透明性を確保する当社のCM（コンストラクションマネジメント）手法へのニーズが増大しており、当社事業拡大に向け順調に推移しております。

このような状況下、当社は期初に掲げた重点項目（1）機能の棚卸しとサービスレベルの明確化、（2）顧客との情報共有データベース（BPC=Business Process Collaboration）を活用したFM業務の受託ビジネス拡大、（3）当社機能補完のための他企業との連携強化、（4）PMカレッジ充実による教育・研修の強化を着実に実行し、当第1四半期の業績もほぼ計画通りに達成しております。

平成19年7月31日に株式会社インフォラボの株式14.9%を取得いたしました。同社は、企業の情報管理コンサルタントとして長年の実績を誇り、大手を含む多くの企業からこの分野での高い評価を得ております。今回の資本提携を契機に、同社機能を積極的に当社顧客に提案・提供することで、オフィス移転後も含めた当社サービスの更なる充実を図ってまいります。

また、平成19年8月6日に発表された日経ニューオフィス賞におきまして、当社がデザイン&CMサービスをご提供した企業がニューオフィス推進賞を受賞いたしました。これにより、当社が手掛けたオフィスが5年連続、7回目の受賞となり、当社が提供するオフィスの品質と先進性が改めて確認されたと申せます。

なお、当社は『顧客側に立つ』という当社理念をより徹底する目的で2002年以降フィービジネス（売上高に工事価格を含まないピュアCM）への移行を戦略的に推進しております。これに伴い、売上高は継続的に減少しておりますが、他社との差別化、当社コア業務への集中、顧客からの評価向上を通じ、利益面での着実な成長に繋がっております。

以上の結果、当第1四半期の売上高は11億44百万円、営業利益0百万円、経常利益は2百万円、純利益は1百万円と前年同期比で減収増益となりました。

[財政状態（非連結）の変動状況に関する定性的情報等]

①当第1四半期財政状態の変動状況

財政状態は、資産の部が27億25百万円（前事業年度末比107百万円減少）、負債の部が10億55百万円（前事業年度末比40百万円減少）、純資産の部が16億70百万円（前事業年度末比67百万円減少）となりました。

②当第1四半期キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ91百万円増加し14億62百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期の営業活動の結果増加した資金は、1億55百万円となりました。主な要因は、売上債権の減少2億80百万円、仕入債務の増加22百万円、未成工事受入金の増加27百万円等の資金増加要因が、未成工事支出金の増加△58百万円等の資金減少要因を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期の投資活動の結果使用した資金は、△23百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の取得による支出△25百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期の財務活動の結果使用した資金は、△40百万円となりました。主な要因は、配当金の支払額△40百万円によるものであります。

[業績予想に関する定性的情報等]

当四半期の業績は、ほぼ当初の予想どおり推移しており、平成19年5月16日に発表しました業績予想に変更はありません。

[その他]

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・税金費用は簡便法により計算し未払法人税等に計上しております。
- ・その他影響額が僅少なものについても一部簡便的な方法を採用しております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

- ・該当事項はありません。

○添付資料

- （要約）四半期貸借対照表、（要約）四半期損益計算書、（要約）四半期株主資本変動計算書
- （要約）四半期キャッシュ・フロー計算書

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)		当四半期 (平成20年3月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) 平成19年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	975,480		812,564		△ 162,916		474,934	
2. 売上債権	500,730		572,759		72,028		852,814	
3. 未成工事支出金	203,339		195,463		△ 7,875		136,821	
4. 有価証券	499,770		649,772		150,002		895,579	
5. その他	71,309		94,088		22,779		91,220	
貸倒引当金	△ 3,689		△ 3,150		539		△ 3,150	
流動資産合計	2,246,941	86.5	2,321,499	85.2	74,557	3.3	2,448,220	86.4
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物	17,318		31,496		14,178		32,789	
(2) 工具器具・備品	10,891		15,198		4,306		16,637	
有形固定資産合計	28,209	1.1	46,694	1.7	18,485	65.5	49,426	1.7
2. 無形固定資産								
(1) ソフトウェア	16,430		13,897		△ 2,533		14,170	
(2) その他	1,428		1,777		349		1,785	
無形固定資産合計	17,859	0.7	15,674	0.6	△ 2,184	△ 12.2	15,956	0.6
3. 投資その他の資産								
(1) 長期前払費用	48,709		56,434		7,725		56,434	
(2) 敷金	78,331		79,637		1,305		80,836	
(3) その他	178,709		205,537		26,828		182,327	
投資その他の資産合計	305,750	11.8	341,609	12.5	35,859	11.7	319,599	11.3
固定資産合計	351,819	13.5	403,979	14.8	52,160	14.8	384,982	13.6
資産合計	2,598,760	100.0	2,725,478	100.0	126,717	4.9	2,833,202	100.0

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております(以下同じ。)

明豊ファシリティワークス(株) (1717) 平成20年3月期第1四半期財務・業績の概況

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)		当四半期 (平成20年3月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) 平成19年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 工事未払金	525,493		475,726		△ 49,766		447,128	
2. 未払費用	51,187		39,937		△ 11,249		66,888	
3. 未払法人税等	19,528		13,570		△ 5,958		131,749	
4. 未成工事受入金	73,242		43,819		△ 29,423		15,969	
5. 賞与引当金	125,077		155,985		30,908		103,155	
6. その他	43,252		90,890		47,637		101,834	
流動負債合計	837,782	32.2	819,930	30.1	△ 17,852	△ 2.1	866,724	30.6
II 固定負債								
1. 退職給付引当金	81,998		82,918		919		78,727	
2. 役員退職慰労引当金	135,002		148,701		13,698		145,977	
3. その他	—		3,781		3,781		4,505	
固定負債合計	217,001	8.4	235,400	8.6	18,399	8.5	229,209	8.1
負債合計	1,054,784	40.6	1,055,330	38.7	546	0.1	1,095,934	38.7

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)		当四半期 (平成20年3月期 第1四半期末)		増 減		(参 考) 平成19年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	530,526	20.4	531,510	19.5	984	0.2	531,510	18.8
2. 資本剰余金	336,919	13.0	337,891	12.4	972	0.3	337,891	11.9
3. 利益剰余金	686,817	26.4	854,263	31.3	167,446	24.4	921,383	32.5
4. 自己株式	△ 10,385	△ 0.4	△ 53,453	△ 1.9	△ 43,068	414.7	△ 53,453	△ 1.9
株主資本合計	1,543,877	59.4	1,670,212	61.3	126,334	8.2	1,737,332	61.3
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価 差額金	85		△ 72		△ 157		△ 72	
評価・換算差額等合計	85	0.0	△ 72	0.0	△ 157	△ 184.7	△ 72	0.0
III 新株予約権	13	0.0	7	0.0	△ 6	△ 44.4	7	0.0
純資産合計	1,543,976	59.4	1,670,147	61.3	126,171	8.2	1,737,267	61.3
負債純資産合計	2,598,760	100.0	2,725,478	100.0	126,717	4.9	2,833,202	100.0

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)		増 減		(参 考) 平成19年3月期	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	1,242,177	100.0	1,144,154	100.0	△ 98,023	△ 7.9	5,371,977	100.0
II 売上原価	1,068,332	86.0	945,470	82.6	△ 122,861	△ 11.5	4,200,266	78.2
売上総利益	173,845	14.0	198,683	17.4	24,837	14.3	1,171,710	21.8
III 販売費及び一般管理費	181,482	14.6	197,780	17.3	16,298	9.0	782,282	14.6
営業利益又は営業損失(△)	△ 7,636	△ 0.6	902	0.1	8,539	—	389,427	7.2
IV 営業外収益	174	0.0	1,278	0.1	1,103	630.7	7,879	0.1
V 営業外費用	480	0.0	—	—	△ 480	△ 100.0	3,089	0.0
経常利益又は経常損失(△)	△ 7,941	△ 0.6	2,180	0.2	10,122	—	394,218	7.3
VI 特別損失	—	—	—	—	—	—	1,104	0.0
税引前四半期(当期)純利益 又は税引前四半期純損失(△)	△ 7,941	△ 0.6	2,180	0.2	10,122	—	393,113	7.3
税金費用	△ 2,400	△ 0.2	888	0.1	3,288	—	164,089	3.0
四半期(当期)純利益又は 四半期純損失(△)	△ 5,541	△ 0.4	1,292	0.1	6,834	—	229,024	4.3

3. (要約) 四半期株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本	
	資本金	資本剰余金
		資本準備金
平成19年3月31日残高	531,510	337,891
当四半期中の変動額		
剰余金の配当		
当期純利益		
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)		
当四半期中の変動額合計	—	—
平成19年6月30日残高	531,510	337,891

	株主資本					自己株式	株主資本合計
	利益剰余金				利益剰余金合計		
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
		任意積立金	繰越利益剰余金				
平成19年3月31日残高	6,159	301,509	613,714	921,383	△ 53,453	1,737,332	
当四半期中の変動額							
剰余金の配当			△ 68,412	△ 68,412		△ 68,412	
当期純利益			1,292	1,292		1,292	
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)							
当四半期中の変動額合計	—	—	△ 67,119	△ 67,119	—	△ 67,119	
平成19年6月30日残高	6,159	301,509	546,595	854,263	△ 53,453	1,670,212	

	評価・換算差額等	新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金		
平成19年3月31日残高	△ 72	7	1,737,267
当四半期中の変動額			
剰余金の配当			△ 68,412
当期純利益			1,292
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	—	—	—
当四半期中の変動額合計	—	—	△ 67,119
平成19年6月30日残高	△ 72	7	1,670,147

4. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

区分	(単位：千円)		
	前年同四半期 (平成19年3月期第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期第1四半期)	(参考) 平成19年3月期
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期純損失(△) 又は四半期(当期)純利益	△ 7,941	2,180	393,113
減価償却費	2,969	4,026	16,327
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	—	△ 539
賞与引当金の増減額	45,687	52,829	23,765
退職給付引当金の増減額(△は減少)	357	4,190	△ 2,914
役員退職慰労引当金の増減額	1,477	2,723	12,452
受取利息および受取配当金	△ 55	△ 1	△ 457
有価証券利息	—	△ 1,267	△ 2,019
売上債権の増減額(△は増加)	460,659	280,054	108,575
未成工事支出金の増減額(△は増加)	103,443	△ 58,642	169,961
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 185,258	22,598	△ 255,718
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△ 66,723	27,849	△ 123,996
その他	12,331	△ 50,884	79,450
小計	366,946	285,655	418,000
利息及び配当金の受取額	55	1	130
有価証券利息の受取額	—	1,267	2,019
法人税等の支払額	△ 42,528	△ 131,859	△ 106,342
営業活動によるキャッシュ・フロー	324,472	155,068	313,806
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 4,433	—	△ 36,081
無形固定資産の取得による支出	△ 1,248	△ 1,013	△ 3,375
投資有価証券の取得による支出	△ 25,000	△ 25,000	△ 25,000
その他	△ 25,171	2,989	△ 35,401
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 55,852	△ 23,023	△ 99,859
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
配当金の支払額	△ 61,112	△ 40,221	△ 68,768
増資による収入	—	—	1,950
自己株式の取得による支出	—	—	△ 43,068
その他	—	—	△ 1,290
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 61,112	△ 40,221	△ 111,176
IV 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	207,508	91,823	102,770
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,267,742	1,370,513	1,267,742
VI 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	1,475,251	1,462,336	1,370,513

(注) 比較の便宜のため、前年同四半期についても当四半期に合わせて組替表示しております。